

前期学校評価について

保護者の皆様には、7月に実施いたしました前期学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
集約結果を基に、学校としての受け止めや課題、今後の対策等についてまとめましたので、ご覧ください。

希望の丘 高田西小学校だよりNo.5-2
令和8年度 前期学校評価

【子どもアンケートの結果】

分類	No,	質 問 項 目	あてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	肯定的評価
涙	1	学校生活が楽しい。	67.4	25.8	4.7	2.1	93.2
	2	いっしょに遊んだり、相談したりする 友だちがいる。	71.7	24.8	3.0	0.5	96.5
	3	友達や他の学年の人と協力して活動している。	62.8	31.2	5.7	0.3	94.0
	4	進んで あいさつをしている。	53.9	32.2	10.5	3.4	86.1
	5	ふわふわ言葉をつかって友だちとかかわっている。	55.9	35.9	6.1	2.1	91.8
夢	6	授業が分かる。	47.7	41.1	9.7	1.5	88.8
	7	授業のめあてに向けて、自分でやり方や進め方を考えて、進んで勉強している。	50.6	36.6	10.6	2.2	87.2
	8	授業の予定や進み方が分かり、最後まで集中して学習に取り組んでいる。	55.9	34.0	8.2	1.9	89.9
汗	9	めあての時刻を守って、早ね早おきしている。	45.8	32.5	12.7	9.0	78.3
	10	朝ごはんを毎日食べている。	86.1	11.8	1.4	0.7	97.9
	11	我が家のメディアのやくそくを守っている。	40.6	37.6	13.2	8.6	78.2
	12	1日1回は、体を動かして遊んでいる。	67.6	17.8	10.1	4.5	85.4
	13	体育の時間は友だちと楽しく、自分のめあてに向かって体を動かしている。	73.8	19.2	4.2	2.8	93.0

【保護者アンケートの結果】

分類	No,	質 問 項 目	あてはまる	だいたいあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	肯定的評価
学校運営	1	子どもたちの成長を目指して、学校・家庭・地域は連携して取り組んでいると思いますか。	30.1	62.5	6.3	1.1	92.6
	2	学校の行事等は、子どもたちにとって有意義な活動になっていますか。	49.3	48.2	1.8	0.7	97.5
	3	子どもたちの登下校の安全確保は、学校・家庭・地域の連携によって、効果をあげていると思いますか。	39.3	51.5	8.8	0.4	90.8
	4	学校での活動の様子について、子どもの話をじっくり聞いていますか。	35.3	58.8	5.9	0.0	94.1
	5	学校は、いじめのない学校づくりに向けて努力していると思いますか。	22.8	61.4	14.0	1.8	84.2
涙	6	お子さんは、学校生活を楽しんでますか。	52.0	43.6	4.0	0.4	95.6
	7	お子さんは、友達と仲良く学校生活を過ごしていますか。	52.6	45.2	2.2	0.0	97.8
	8	お子さんは、家庭や地域であいさつをしていますか。	24.6	57.4	17.3	0.7	82.0
	9	お子さんは、やさしい言葉づかいで友達とかかわっていますか。	22.1	60.6	16.6	0.7	82.7
夢	10	お子さんは、基礎基本の学力が身に付いていると思われますか。	21.0	59.1	18.1	1.8	80.1
	11	お子さんの家庭学習の習慣（学年×10分）は身に付いていますか。	15.8	47.8	30.1	6.3	63.6
	12	お子さんの家庭学習の習慣を身に付けるために、声掛けや支援をされていますか。	32.7	57.0	9.9	0.4	89.7
汗	13	お子さんは、早寝早起きの習慣が身に付いていますか。	42.3	40.1	14.0	3.6	82.4
	14	お子さんは、朝ご飯を毎日食べていますか。	88.3	9.9	1.8	0.0	98.2
	15	お子さんは、「わが家のメディアの約束」が習慣付いていますか。	14.7	38.6	38.6	8.1	53.3
	16	お子さんは、適度に体を動かして遊んだり、運動したりしていますか。（下校後、休日の様子について）	40.0	39.0	18.5	2.5	79.0

*すべて%で示してあります。*肯定的評価は、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の合計です。



【受け止めと課題、今後の取組や対策等】

（学校運営）

保護者の皆様からは、学校運営について一定のご理解をいただいていると受け止めます。特に学校行事をはじめとする教育活動へのご理解とご協力をありがとうございます。「いじめのない学校づくり」については、全体としては肯定的評価が84.2%と目標値を超えていますが、そのほとんどが「だいたいあてはまる」であることを重く受け止めます。温かい言葉があふれる学級づくりに力を入れるとともに、いじめ発生時における初期対応、組織対応に努めます。毎月の生活アンケートを基にした児童への聞き取りを行い、いじめの未然防止にも力を入れていきます。

<涙（心育で）>

5項目中、4項目が90%を超える高い肯定的評価となりましたが、学校生活が楽しくないと感じている子どももいることが分かります。一人一人に目を向け、子どもたちの気持ちに寄り添った指導に努めます。また、児童一人一人が学級への所属感を高められるように、友達同士のかかわり合いがもてる取組を学年・学級で行ったり、仲良し班での交流が充実するようにペア学年を生かした仲良し班遊びや清掃活動を工夫したりしていきます。
あいさつについては、肯定的評価が児童86.0%、保護者82.0%で、昨年度の数値よりも2～3%上回っていました。しかし、自分からあいさつする児童は少ないです。今後は家庭とも連携し、大人から児童の名前を呼んであいさつしたり、温かい言葉を添えて声を掛けたりすることを増やし、児童の模範となることを大事にしていきます。
「温かい言葉で人とかかわっている」では、児童の肯定的評価91.8%、保護者82.7%でした。今後も全校SSEと「ありがとうの木」の取組を続けます。また、大人が適切な表現の仕方を教え、手本を示しながら温かい言葉でかかわる子どもたちを育みます。

<夢（学力向上）>

「授業のめあてに向けて、自分でやり方や進め方を考えて、進んで勉強している」では、肯定的評価が87.3%と、目標値を超え、児童が自分で考え、主体的に学習している様子が窺えました。今年度は、授業の中に児童が「自己決定・自己選択」できる場面を設定しました。自分で選び、決めたという経験の積み重ねが主体的な学習への姿勢につながっています。また、1学期末に自主学習啓発を目的とした「自学フェス」を実施したところ、72名の児童が自主学習ノートのがんばったページを提出しました。自主学習の習慣化を図り、家庭学習の側面からも自ら学びに向かう力の向上を目指します。
「授業の流れが分かり、集中して学習に取り組めた」では、肯定的評価が89.9%と目標数値を超えました。学級づくりと授業づくりに努めたことが、学習ルールの定着にもつながっていると考えます。今後も安定した学級の基盤の上に「分かる」授業を積み重ね、学習内容の定着を図っていきます。また、2学期からは、「表現力を育む一取組」を各学級で行い、児童の表現する力の向上も目指します。

<汗（体力づくり）>

「早寝早起き」では、78.3%と目標値よりも2%程度下回っていました。保護者の評価の方が高いことから、「早寝早起き」も「朝ごはん」も、児童が主体的に取り組んでいないことが窺えます。児童の意識向上のために「のびる子ウィーク」を活用し、1日のスケジュールを自主的に計画できる力を付けていきます。
家庭でのメディアの約束を守っている児童は78.2%と目標値よりも2%程度低く、保護者では53.3%と著しく低い結果でした。そこで、「メディちゃんの日」や「のびる子ウィーク」時にメディアに関する授業を行い、児童が自分事として取り組めるようにしていきます。また、来年度に向けて、メディアの約束を適切に決められるようにカードの改善を図ります。
アンケートの結果から、多くの児童が体育の時間に協同的な活動を好み、また、めあてに向かって運動することを楽しいと感じています。体育の時間に協同性のある内容や展開、めあてのもたせ方等を工夫してきたことが好結果に結び付いたと考えます。下校後や休日に体を動かす機会が減っている昨今の状態を課題と捉え、「学年だより」や「ほけんだより」等で、家庭でできる運動等を紹介していきます。